

商業施設で品評会

ブルーベリー

相模原市 対面販売しPR
果実組合部会

【相模原】相模原市果

実組合ブルーベリー部
会は7月上旬、同市南
区の商業施設「ポノ
相模大野」で、第58回相
模原市農業まつり農産
物共進会、ブルーベリ
ーの部の品評会と対面
販売を同時に行った。

商業施設内で行うこ
とで同部会の活動を広
くPRし、市民が市内
農業への興味を持つき
っかけとすることを目

的としている。

今回は、旬の時期に
合わせ2回に分けた審
査を実施。7月は主に
早生のハイブッシュ
系、8月には晩生のラ
ビットアイ系の出品を
見込んでいる。これま
で時期が合わずに参加
できていなかった生産
者の出品にも期待がか
かる。

品評会には7点が出
品され、神奈川県農業



審査する職員と見学する来店者

技術センター北相地区
事務所職員や、JA相
模原市、JA神奈川つ
くいの営農指導員が審
査。糖度や色つや、病
害虫被害の有無などを
慎重に確認した。

品評会を見学した来
店者は「審査の様子を
見るのは初めて。興味
深く見せてもらった。

相模原市にたくさん
ブルーベリー農家がい
ることを知り、応援し
たいと思った」と話し、
多くの人が対面販売コ
ーナーを利用した。

生産者は「コロナ禍
で摘み取りに来る人が
少なくなっていて、販
路拡大は急務。質の高
いブルーベリーが作ら
れていることを多くの
市民に知ってもらうき
っかけになれば」と話
した。